


学校教育目標

- ・自ら進んで学びとる子ども (知)
- ・礼儀正しく思いやりのある子ども (徳)
- ・心と体を鍛える子ども (体)

マナウス日本人学校紹介

1. マナウス日本人学校の子どもたち

マナウス日本人学校は、駐在員対象の全日コースと現地ブラジル人対象の日本文化コースから成り立っています。今年度の在籍児童生徒数は下表の通りで、日本文化コースを含めて児童生徒数は35名です。しかし、文科省では日本文化コースの児童生徒数はカウントされませんので、今年度は実質22名ということになります。

	小学部						中学部			合計
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	
全日コース	4	2	3	0	5	3	4	1	0	22
日本文化コース	0	0	1	2	1	2	4	2	1	13
合計	4	2	4	2	6	5	8	3	1	35

2. マナウス日本人学校の行事

マナウス日本人学校の三大大行事（運動会、アマゾン体験学習、学習発表会）を紹介します

(1) 運動会

6月第2週日曜日に西部アマゾン日伯協会が所有するグラウンドで開催しています。日本文化振興会構成企業21社も協賛で参加しています。それゆえ、当日は1000人規模の大運動会として盛大に行っています。この運動会では、本校の表現活動“ボイダンス”も披露しています。参加企業においては、企業対抗リレーがメイン競技で大変盛り上がりを見せます



白熱する応援合戦。現地企業と一緒に。



企業対抗リレー。裸足で力走

(2) アマゾン体験学習

本校では、「アマゾン河岸での水遊び、レクなどを通して自然に親しむ」などをねらいとして、9月中旬にアマゾン体験学習を1泊2日の日程で実施しています（修学旅行のある年は日帰り）。場所は日系人が所有しているプライアを借用させてもらい、移動手段としては観光船とホンダ所有のク



ルーザー（写真）で行っています。主な活動としては、プライアでの水遊び、プライアレクです。5年生以上は観光船にヘッジ（ハンモック）を吊って寝ます。



（3）学習発表会

11月第3週の土曜日に西部アマゾン日伯協会の会館をお借りして実施しています。当日は本校の発表だけではなく、現地日系 愛幼稚園、日伯協会日本語学校、現地交流校のジョゼフィーナ校の幼児・児童・生徒さんにも参加してもらっています。本校の発表としては、低学年ブロック（1年～4年）の劇、高学年ブロック（5年生以上、中学部）の踊りを両コースで力併せて行っています。右の写真は、今年度発表した高学年による南中ソーランです。



3. 校舎敷地内になる熱帯性フルーツの色々



本校プール、周りにはマンゴーとヤシの木となりはジャングルです



ヤシの実



たわわになったマンゴー



日本でもおなじみの
スターフルーツ



ジャッカ



カシュー
ジュースにするとおいしいです
下の実はカシュナッツ



アセロラ